

まちの応援マガジン いなわしろ

# 広報猪苗代

Apr.2016

4

No.666

ありがとう  
わたしたちの  
ようちえん







1\_ 出発式でテープカットし、初輸出を祝う(左から)渡辺忠義 J A 会津よつば米穀部長、五十嵐会長、前後町長、稲作部会の小林文男会長 2\_ 初輸出の出発式後、トラックに米を積み込む関係者 3\_ 「いなわしろ天のつぶ」をバイヤーらに P R する関係者(2月21日、ドバイ)



# 「いなわしろ天のつぶ」輸出始まる

## 町農業の大きな一歩

J A 会津よつば猪苗代稲作部会は3月3日、町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」を海外向けに初輸出しました。

同日、J A 会津よつば東部営農経済センターで出発式が行われ、輸出される米がトラックで発送されました。

式典では、同 J A 代表理事専務で町農産物等ブランド化推進委員会の五十嵐孝夫会長が「風評払しょくのいいアピールになる」、前後公町長は「量は少ないが、本町農業の歴史において大きな一歩」と期待を寄せました。

同部会は2月にアラブ首長国連邦のドバイで開かれた国際食品見本市「GULFOOD(ガルフード)2016」に出展。試食用に「いなわしろ天のつぶ」のおにぎりを提供し、バイヤーから高い評価を得ました。後日、カタール・ドohaの食品会社から購入希望があり、販売用として初めての輸出が決まりました。

このたびの初輸出では、1<sup>キ</sup>の袋で計210<sup>キ</sup>を出荷。現地のスーパーマーケットで販売される



前後町長と握手を交わす石川会長(右)

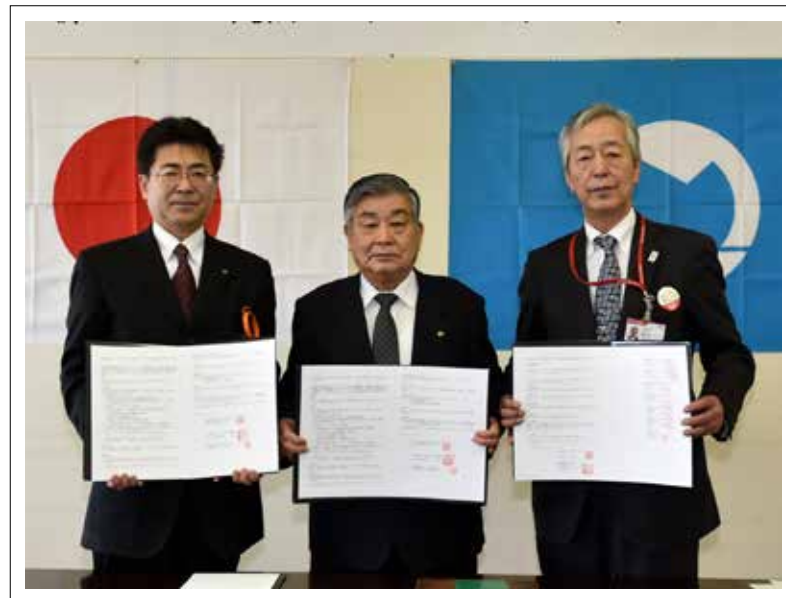
オランダ福島県人会の石川武司会長は3月16日、町役場を訪れ、前後公町長に「オランダで町内産農産物の P R に協力したい」との考えを示しました。

「5月にオランダで開かれるジャパンマーケットにおいて、『いなわしろ天のつぶ』などを提供し、福島安全性を P R したい」と話しました。

## 欧州進出にも追い風

予定です。

3月24日には、輸出第2便として210<sup>キ</sup>がドバイに出荷されました。



協定書に調印した(左から)佐藤局長、前後町長、渡部局長

## Pick Up

### 今月のイベント

町民の安心、安全な暮らしのため手を携える

町は3月8日、町内の7郵便局および郡山郵便局と相互連携協定、災害発生時における協定をそれぞれ締結しました。

調印式は同日、町役場で行われ、前後公町長と町内郵便局代表の佐藤孝二猪苗代郵便局長(当時)、渡辺満郡山郵便局長が協定書に調印しました。

式では、前後公町長が「町内全域をカバーするネットワークを生かし、子どもや高齢者などの見守りを行ってもらうことで、町民がより安心して暮らせる町にしたい」とあいさつ。渡辺局長は「職員一人一人が町の安全のために役立つよう取り組んでいきたい」と述べました。

相互連携協定では、子どもや高齢者の見守りをはじめ、道路の危険箇所などを発見した場合、町に情報を提供することとしています。災害協定には、避難所開設状況や避難先リストなどの相互提供、緊急車両の提供などを盛り込みました。

町ではこの他、町内で配達を行う事業者や電力会社と「高齢者等の支援に関する協定」「地域の見守りの取組に関する協定」「災害時等における電力復旧の協力に関する協定」をそれぞれ締結し、安心、安全な町づくりを進めています(関連10ページ)。

まちの応援マガジン いなわしろ

## 広報猪苗代

Apr.2016  
4  
No.666

### 今月の表紙



【撮影日】3月18日  
【撮影場所】千里幼稚園

3月で閉園となる町内の各幼稚園では、卒園式に引き続き、閉園式が行われました。千里幼稚園の閉園式では、さみしそうな顔を浮かべる保護者と対照的に、園児たちが「ありがとうさようなら」を元気いっぱい歌いました。

## Contents — 【目次】

- 02 PICK UP
- 03 「いなわしろ天のつぶ」の輸出始まる
- 04 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略を策定
- 06 平成28年度予算
- 08 写真特集 卒業・卒園
- 10 まちのわだい
- 13 青年海外協力隊 現地レポート
- 14 笑顔でこんにちは／きりり光るおらが村／スクールトピックス／イベントレポート
- 16 いなわしろタウンページ
- 22 暮らしの情報広場
- 24 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



【重点プロジェクトと数値目標】

〈〈 1, 2：本町独自のプロジェクト、3～6：国の4つの基本目標に対応したプロジェクト〉〉

1. 「道の駅」展開プロジェクト

「道の駅」を農業・観光・防災の拠点として活用するとともに、町を担う人材の育成など地方創生の拠点として、町全体として多様な活用を行う。

- 【数値目標】 ■「道の駅」利用者数（年間）  
目標値 50 万人  
■「道の駅」案内窓口の利用者の満足度  
目標値 7 割

- 【主な施策】 ①地域の総合観光案内と周遊の拠点化  
②まちなかなどとの連携  
③地域資源を活用した6次化  
④防災ステーションとしての整備・活用

3. きめ細やかな子育て支援プロジェクト

町全体として、出生から就労まで切れ目のない、きめ細やかな子育て支援により、若い世代が働きやすい・子育てしやすい環境をつくる。

- 【数値目標】 ■待機児童数  
現状値 10 人 → 目標値 0 人  
■年間出生数  
現状値 115 人 → 目標値 100 人程度を維持

- 【主な施策】 ①子育て支援ネットワーク会議の充実  
②認定こども園の充実・活用  
③地域による結婚・子育て支援  
④ライフワークバランスの実現

5. 安定した雇用創出プロジェクト

「米(天のつぶ)」や「そば(天の香)」を始めとしたブランド化・競争力の強化を推進するとともに、空き工場・空き店舗などを活用した企業誘致を進め、安定した雇用創出を図る。

- 【数値目標】 ■米の販売価格  
目標値 10%向上  
■空き店舗相談件数  
現状値 1 件 → 目標値 5 件

- 【主な施策】 ①食の地産地消  
②農業の後継者などの育成  
③農産物のブランド化  
④町内における雇用拡大

2. 地域を担う人材育成プロジェクト

高校をはじめとした教育機関との連携を強化しながら、産官学が連携し、地域を担う人材を育成するとともに、インバウンド観光も視野に入れた、町民のおもてなし力の向上を図る。

- 【数値目標】 ■猪苗代高校生徒の町内事業所への就職率  
現状値 22.2% → 目標値 30%程度を維持  
■誘致に向けた大学との連携・協働回数  
現状値 0 回 → 目標値 4 回

- 【主な施策】 ①学校などとの連携  
②教育の充実  
③町民のおもてなし力の向上

4. 魅力的なライフスタイル提案プロジェクト

平日は、郡山市・会津若松市などへ通勤、休日はスポーツや自然・温泉を楽しむライフスタイルを提案するとともに、積極的に情報発信することにより、定住を促進する。

- 【数値目標】 ■移住について具体的な相談者数  
現状値 3 人 → 目標値 10 人  
■定住・移住相談ワンストップサービス利用者の満足度  
目標値 7 割

- 【主な施策】 ①魅力的なライフスタイルの実現  
②移住・定住支援の充実  
③交通の利便性の確保

6. 交流促進プロジェクト

観光業の振興などにより、地域間、多世代、官民、異業種などの交流を促進し、魅力的な地域づくりにつなげる。また、多世代交流を推進することにより、安心して暮らせる高齢者対策を充実させる。

- 【数値目標】 ■猪苗代町観光客入込数（年間）  
現状値 169.9 万人 → 目標値 180 万人  
■高齢者の見守り協定数  
現状値 0 件 → 目標値 5 件

- 【主な施策】 ①多様な主体による観光戦略の立案  
②地域資源を活用した観光振興  
③インバウンド誘致の強化  
④まちなかの魅力向上 ⑤地域間の交流  
⑥安心して暮らせる高齢者対策の充実

人口減少対策として6つの重点プロジェクト

まち・ひと・しごと創生人口ビジョン総合戦略を策定

町では、国が平成26年に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考え方を踏まえ、本町の人口の現状と将来展望を人口ビジョンとして示すとともに、今後の人口減少対策を6つの重点プロジェクトとしてまとめた「猪苗代町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」を策定しました。

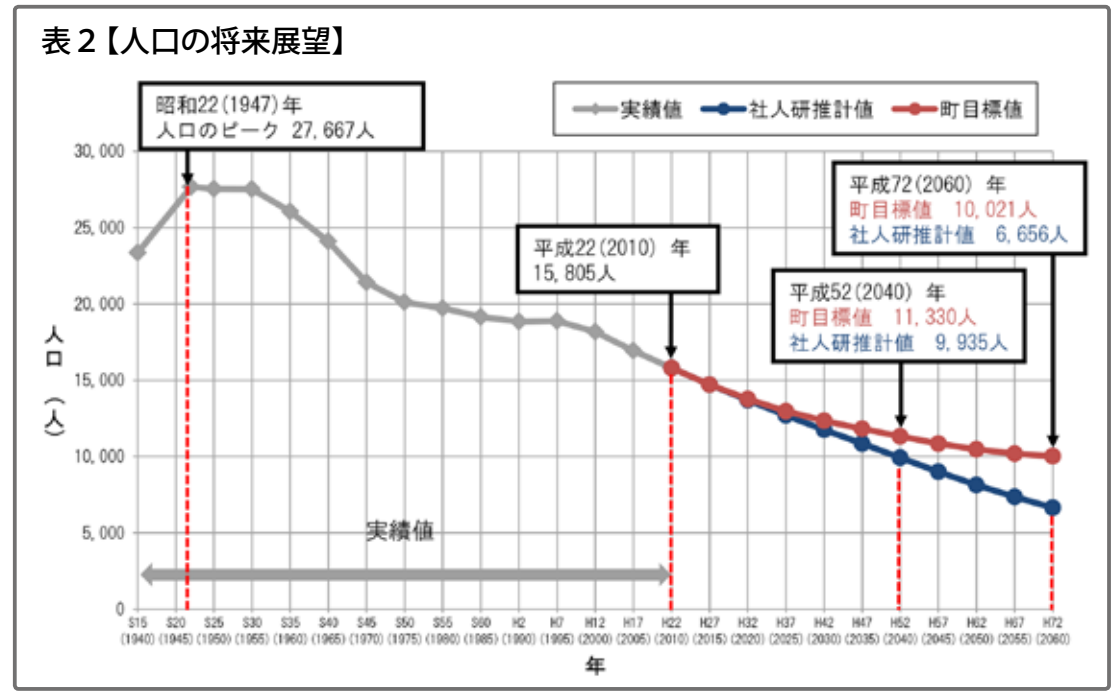
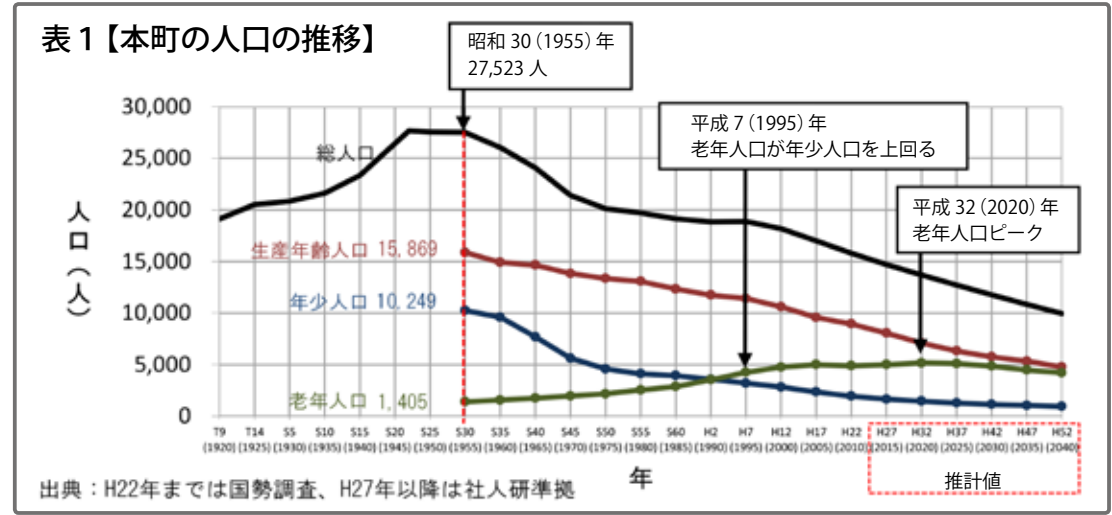
総合戦略の計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5カ年で、重点プロジェクトごとに5年後の実現すべき成果を数値目標として設定しました。

策定にあたっては、町民や有識者などで構成する「猪苗代町まち・ひと・しごと創生会議」を設け、さまざまな議論を経るとともに、今後もPDCAサイクル(※)により同会議による総合戦略の評価・効果検証を行うこととしています。

※PDCAサイクル

PLAN(計画)・DO(実施)・CHECK(評価)・ACTION(改善)の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法

- 【本町の将来人口 目標値】 ・平成52(2040)年：11,330人(社人研推計値より1,395人増)  
・平成72(2060)年：10,021人(社人研推計値より3,365人増)



※表1・表2 出展：H22年までは国勢調査、H27年以降は社人研準拠

※社人研 国立社会保障・人口問題研究所：厚生労働省に所属する国立の研究機関。平成27(2015)年以降の将来人口は、この機関の推計に準拠している。

# 一般会計予算は 82 億 3,600 万円

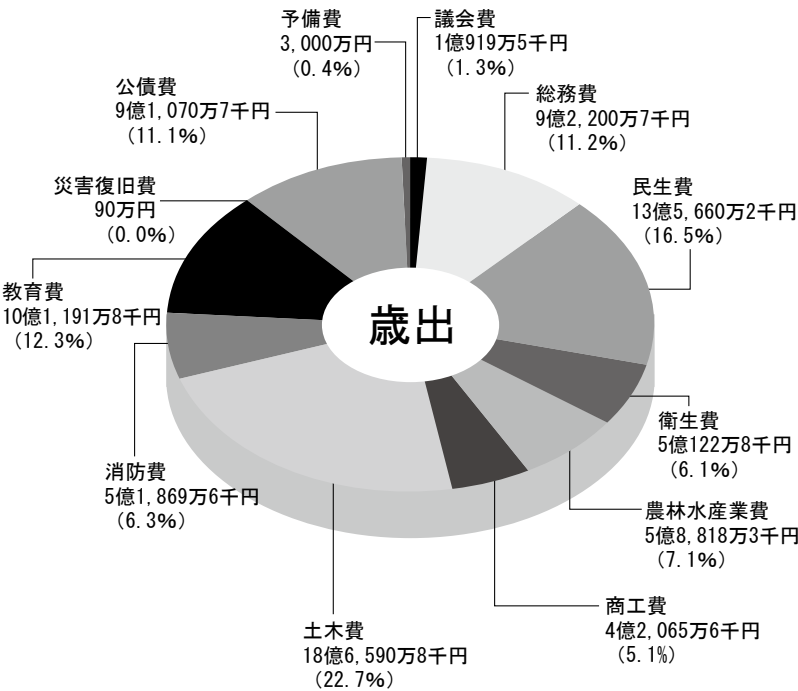
特別会計予算

会 計 名	予 算 額	対前年度比
猪苗代地区財産区	856万円	89.5%
翁島地区財産区	222万1千円	△16.0%
長瀬地区財産区	1,201万円	△18.3%
吾妻地区財産区	845万6千円	0.2%
国民健康保険	19億4,100万円	△3.3%
後期高齢者医療	1億6,520万7千円	△0.9%
介護保険	15億5,470万5千円	4.2%
下水道事業	5億7,723万8千円	7.6%
特定環境保全下水道事業	1億2,178万円	△12.9%
農業集落排水事業	1億5,329万7千円	3.9%
合 計	45億4,447万4千円	0.5%

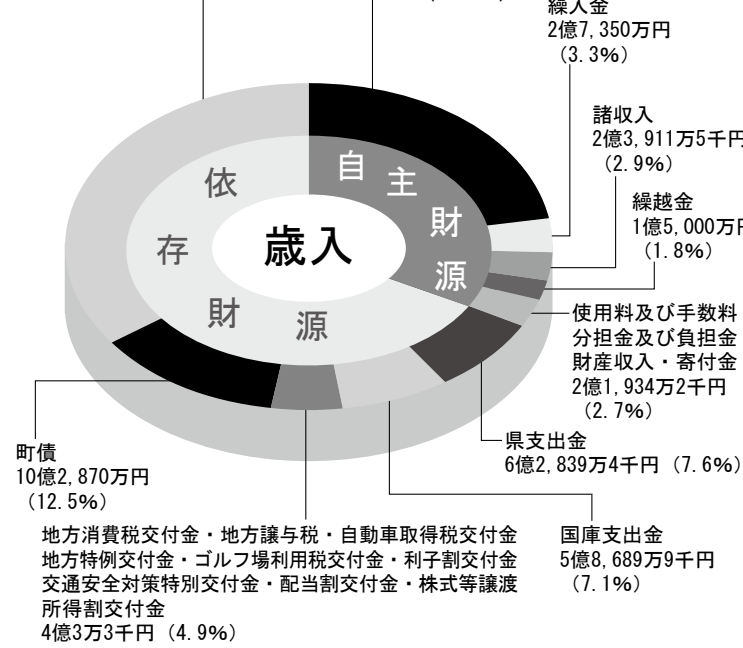
水道事業会計予算

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
収 入	3億8,164万4千円 (対前年度比0.6%)	資 本 的 収 入	7,635万4千円 (対前年度比165.5%)
支 出	3億4,261万6千円 (対前年度比1.9%)	資 本 的 支 出	1億8,538万3千円 (対前年度比24.0%)

※資本的収支の不足額1億902万9千円は、当年度損益勘定留保資金から補てんします。



地方交付税  
28億6,924万3千円  
(34.8%)



町税の内訳

区 分	予 算 額	町民1人あたり
町 民 税	5億7,242万2千円	37,813円
固定資産税	10億4,568万2千円	69,077円
軽自動車税	4,701万5千円	3,106円
町たばこ税	1億3,834万2千円	9,139円
入 湯 税	3,730万3千円	2,464円
町民1人あたりの町税負担額合計		121,599円

町民1人あたりの予算（一般会計）	544,061円
------------------	----------

※町民1人あたりの税額および予算額は、平成28年2月末現在の人口をもとに算出しています。

病院事業会計予算

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
収 入	8,119万8千円 (対前年度比3.2%)	資 本 的 収 入	5,546万4千円 (対前年度比1,034.8%)
支 出	8,129万5千円 (対前年度比0.1%)	資 本 的 支 出	5,548万2千円 (対前年度比0%)

※収益的収支の不足額9万7千円および資本的収支の不足額1万8千円は、基金から補てんします。

## 一般会計

## 歳入

歳入は大きく「自主財源」と「依存財源」の二つに分けられます。

「自主財源」とは、町が自主的に確保することができる財源のことです。町の主要な財源の一つである町税をはじめとして、使用料、手数料、分担金、負担金や財産収入などが挙げられます。

一般会計の自主財源の合計は27億2,273万1千円で、歳入全体の33.1%となりました。自主財源のうち、主要な財源の一つである町税は、18億4,077万4千円（前年度比33.6万円の増）で、歳入全体の22.4%を占めています（内訳は上の表のとおり）。このほか、財

政調整基金などからの繰入金（2億7,350万円（前年度比1億3,974万6千円の増）、雑収入などの諸収入が2億3,911万5千円（前年度比6,151万3千円の増）などです。

「依存財源」とは、国や県から交付される財源のことです。地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などが挙げられます。

依存財源の合計は、55億1,326万9千円で、歳入全体の66.9%となりました。依存財源の約半分を占める地方交付税が28億6,924万3千円（前年度比4,197万円の増）。次いで12.5%を占めるのが町債で、道の駅整備事業などを見込み10億2,870万円（1億4,310万円の減）となりました。

町債の借り入れに当たっては、交付税措置のある有利なものを選ぶなど、負担を軽減できるように努めました。

## 一般会計

## 歳出

歳出では、一つ一つの事務事業について効果や成果を検証し、経費の節減・事務の合理化を進める一方、緊急性などの優先順位をつけて重点施策を選別して編成しました。

歳出の22.7%を占める土木費は、町道や町営住宅の整備・管理、除雪などに使われる費用で、この中には道の駅整備事業も含まれており、18億6,590万8千円（前年度比5,517万9千円の増）となっています。

9億1,070万7千円（前年度比1,570万1千円の減）。その他、総務費は、9億2,200万7千円（前年度比7,988万9千円の減）。農林水産業費は、5億8,818万3千円（前年度比6,628万2千円の減）。消防費は、5億1,869万6千円（前年度比1億4,737万9千円の増）。衛生費は、5億1,222万8千円（前年度比5,464万2千円の増）。商工費は4億2,065万6千円（前年度比2,473万9千円の減）。議会費は1億9,191万5千円（前年度比6,688千円の減）となりました。

### 平成28年度の主な事業

本年度中に実施する主な事業を紹介します。

#### ▽道の駅整備事業

7億3,945万6千円

#### ▽防災行政無線更新事業

1億5,587万3千円

#### ▽社会資本整備総合交付金事業

9,100万円

#### ▽街路事業

7,482万1千円

#### ▽都市再生整備計画事業

4,424万4千円

これに続くのが、社会福祉や児童福祉などに使われる民生費です。全体の16.5%で、13億5,660万2千円（前年度比10万2千円の減）です。

その次に続くのが、幼稚園、小・中学校、生涯学習やスポーツ振興などに使われる教育費で全体の12.3%、10億1,191万8千円（前年度比3,143万3千円の増）。

以下、借入金償還のための公債費が全体の11.1%、



# 卒業・卒園

3月1日から25日にかけて、町内の幼稚園、こども園、保育所、小、中学校と高校で卒業式、満了式、卒業式が行われました。

ひまわりこども園の開園に伴い、統廃合される4幼稚園と猪苗代保育所では、閉園式・閉所式が行われました。

▼猪苗代高校(3月1日)  
普通科27人、国際観光課26人が卒業。

▼中学校(3月11日)  
猪苗代中90人、東中33人、吾妻中29人が卒業。

▼幼稚園・さくらこども園(3月18日)  
猪苗代幼稚園44人、千里幼稚園26人、翁島幼稚園9人、吾妻幼稚園8人、さくらこども園30人が卒園。平成27年度をもって閉園となる4幼稚園では、卒園式後、閉園式が行われました。

▼小学校(3月23日)  
猪苗代小45人、翁島小14人、千里小22人、緑小9人、長瀬小9人、吾妻小13人が卒業。

▼保育所(3月25日)  
中の沢保育所では、さくらA組(5歳児)の児童7人が満了。猪苗代保育所では、修了式と合わせて閉所式が行われました(0・2歳児の保育のため、満了児なし)。

## 猪苗代小学校 3月23日

- 1\_ 卒業証書を受けた児童は、保護者に見せた後、感謝を込めて保護者に花を手渡した
- 2\_ 在校生と先生に見送られる卒業生
- 3\_ 菊地康則校長から卒業証書を受ける児童
- 4\_ 「旅立ちの日に」を歌う卒業生
- 5\_ 大きな拍手の中、退場する卒業生



## 東中学校 3月11日

- 1\_ 卒業式が終わると、在校生らが廊下に並び、握手を交わして卒業生を見送った。卒業生の両手には、抱えきれないほどのプレゼントや花が
- 2\_ 渡部博之校長から卒業証書を受ける卒業生
- 3\_ 校歌を歌う卒業生
- 4\_ 3年間のさまざまな思い出がよみがえり、涙が頬を伝う



## 千里幼稚園 吾妻幼稚園 3月18日

- 1\_ 感謝を込めて、保護者に修了証書を手渡す(千里)
- 2\_ 元気いっぱいに歌う卒園児(千里)
- 3\_ 修了証書を受ける園児(千里)
- 4\_ 「思い出のアルバム」を歌う卒園児(吾妻)
- 5\_ 川上閔男園長から修了証書を受ける園児(吾妻)
- 6\_ 保護者に修了証書を渡し、握手する園児(吾妻)



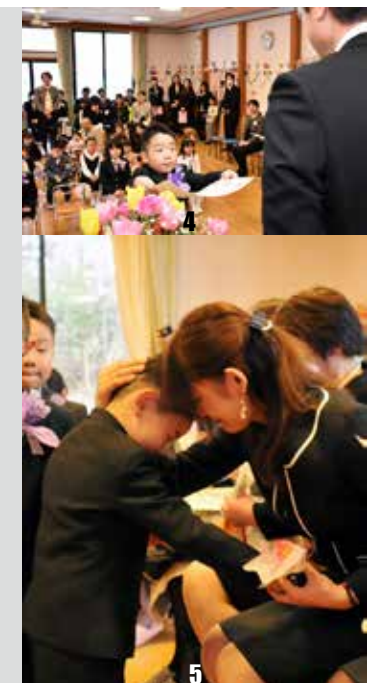
## 猪苗代高校 3月1日

- 1\_ 二瓶晃一校長から卒業証書を受ける卒業生
- 2\_ 真剣な表情で式に臨む卒業生
- 3\_ 最後のホームルームで、生徒一人一人が両親に感謝の言葉を送った。「愛してるよー！」
- 4\_ 「卒業おめでとう」「お世話になりました」。卒業生と先生が笑顔であいさつ



## 猪苗代保育所 中の沢保育所 3月25日

- 1\_ 感謝を込めて保護者に花を手渡す満了児(中の沢)
- 2,3\_ 猪苗代保育所では、修了式に合わせて閉所式が行われた
- 4\_ 修了証書を受ける児童(中の沢)
- 5\_ わが子の成長がうれしく感じられる反面、さみしい気持ちも(中の沢)







前後町長から賀寿を受ける鈴木さん(左)

## 鈴木静江さんが 100 歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

3月1日に満100歳の誕生日を迎えた鈴木静江さん(曲渕)への賀寿贈呈式は3月2日、同日、鈴木さんの自宅で行われました。前後公町長が、鈴木さんに賀寿や祝い金などを贈呈。続いて湯田邦彦県会津保健福祉事務所副所長と戸田忠義町老人クラブ連合会長が賀寿や記念品を贈りました。あいさつに立った長男の吉彦さんは「父が戦死した後、母は女手一つで家を守ってきた。ことしも元気に過ごしてほしい」と話しました。

## 住民の安心安全確保のため

金曲班に消防ポンプ自動車交付

町消防団の消防機械交付式は3月22日、町役場前で行われ、第4分団3部1班(金曲班)に消防ポンプ自動車1台が引き渡されました。式では、前後公町長が「住民の安心安全を確保するために十分な訓練を重ね、有事に備えるとともに、さらなる予防消防に努めていただきたい」とあいさつし、五十嵐正義団長に管そうを手渡しました。五十嵐団長が団員にあいさつを述べた後、金曲区の渡部勝利区長(当時)が謝辞を述べました。



交付式の様子。手前左が交付された消防ポンプ自動車

## 町の農業振興への尽力に感謝

農業委員の阿部幸喜さんに感謝状

前農業委員、阿部幸喜さん(伯父ヶ倉)への町感謝状贈呈式は3月25日、町役場で行われました。阿部さんは、あいづ農業協同組合の推薦により選任された委員で、平成24年6月から委員を務め、ことしの3月、同組合が会津よつば農業協同組合へ合併されたことに伴い退任しました。

阿部さんの後任として、会津よつば農業協同組合推薦の土屋勇雄さん(壺下)を選任。同日に辞令が交付されました。



前後町長から感謝状を受ける阿部さん(左)

## 信頼される自衛官目指し頑張って

町自衛隊協力会が入隊予定者を激励

町内の自衛隊入隊予定者の激励会は3月8日、町役場で開かれました。町自衛隊協力会会長の前後公町長が、ことし入隊予定の鈴木蓮さん(湊志田=会津工業高卒)と渡部拓夢さん(戸ノ口・三本木・金子沢=同)に激励金を贈呈。前後町長と同会の宇月晴彦副会長がはなむけの言葉を送りました。鈴木さんは「復興へ向かう東北に貢献できるよう頑張りたい」、渡部さんは「災害派遣などで地域に貢献したい」と力強く抱負を述べました。



左から前後町長、渡部さん、鈴木さん、宇月副会長



写真上\_ズラリと並ぶ各都道府県の記念貨幣。展示ケースの左側に載っているのは、本県版1000円銀貨幣のイメージ  
写真左\_「おかいものすころく」で楽しみながらお金の上手な使い方を学ぶ子どもたち

## 記念貨幣の発行を前に

記念貨幣展示会とマネー教室

福島財務事務所と造幣局は3月26日、野口英世至誠館で地方自治法施行60周年記念貨幣の展示会とマネー教室を開きました。

本県版記念貨幣の通信販売受け付けが始まるのに合わせて実施されたもので、展示会では、本県版記念貨幣のレプリカが展示されたほか、各都道府県の記念貨幣がズラリと並べられました。

マネー教室には、すぐろくでお金の使い方を学ぶコーナー、1億円の重さを体験するコーナー、貨幣枰という道具を使い貨幣を数えるコーナーなどが設けられ、親子連れなどが楽しみながらお金について学びました。

会場では、隣接する野口英世記念館の職員により、野口博士の生涯を紹介する紙芝居も披露されました。

本県版記念貨幣は2種類あり、このうち1000円銀貨幣には、野口英世博士、磐梯山と猪苗代湖があらわれています。1000円銀貨幣の販売受け付け開始は、4月下旬の予定です。

## フォーチュネイト先生が一日署長

猪苗代消防署がホストタウン登録に合わせ委嘱

猪苗代消防署は3月1日、ガーナ出身で町外国語指導助手のセイラム・フォーチュネイト・アドックボさんを一日署長に任命しました。2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン構想で、本町と同国との交流計画が正式に登録されたことから実現しました。同署で委嘱状を受けた後、フォーチュネイトさんは消防車両を点検。その後、さくらこども園を訪れ、幼年消防クラブの園児と一緒に火の用心を呼び掛けるなどしました。



消防車両点検の報告を受けるフォーチュネイトさん(左)

## 災害からの早期復旧に向けて

町と東北電力が災害時等の電力復旧協定を締結

町と東北電力会津若松支社は3月9日、災害時等における電力復旧の協力に関する協定を締結しました。締結式は町役場で行われ、前後公町長と千葉正宏支社長が協定書を交換しました。前後町長は「災害からの早期復旧に向け、連携を強くしたい」とあいさつ。千葉支社長は「災害の際には、いち早く明かりをつけたい」と述べました。協定には、町内で大規模な停電が起こった場合、互いに災害情報を提供することなどが盛り込まれています。



締結式で協定書を交換する前後町長と千葉支社長(右)





祭りではレインボーティカと花の首飾りをつけてもらった後、近所の子ともたちと(右から2人目が阿部さん)

# ネパールからの手紙

青年海外協力隊 阿部文子さん(神明町出身)現地レポート

ナマステ！  
ネパール連邦民主共和国に  
栄養士として派遣中の阿部文  
子と申します。  
赴任先のダディン郡は全  
域が山岳地帯であり、耕地が十  
分にありません。そのため住  
民の健康状態が悪く、特に乳  
幼児に与える影響は大きく  
なっています。  
私は、現地の保健省に所属  
し、人々の健康改善プログラ  
ムに参加しています。地域の  
人たちの栄養改善を図るため  
郡内の村を巡回し、住民に栄  
養教育をしたり、配属先のス  
タッフや地域保健ボランティア  
に指導したりしています。  
ネパールの人たちはとても  
親切的で、性格も穏やか。日  
本人が求める「空気を読む」



ヒンズー教徒の結婚式。丸一日かけて結婚式を行い、その翌日に1日がかりの披露宴がありました。



地震後、家族3人で手造りした家。この村の9割以上がこのような家に住んでいます



主にここで活動しています。この日は予防接種が行われました

ということはありませんが、ものすごく気を使ってくれます。ネパールは、国民の8割がヒンズー教徒で、生き方にその考えが反映されています。年間最大のお祭り「ダサイン」の時に招待されたお宅では、ティカ(額につける赤い粉)をつけてもらったのが原因？でその家族の一員になりました。今までで一番印象に残っているのが、昨年4月のネパール大地震です。地震の約2カ月後に、青年海外協力隊の任地の中で一番被害の大きかった郡に移り住んだのですが、人々は明るく、「家が壊れちゃった」と笑いながら話す人が多かったです。先ほど話した、私の家族の家も全壊しましたが、お父さんと2人の弟で1カ月かけて建てた、バラック小屋のような家で楽しく生活しています。私の活動は「食」に関することです。問題の根本は、日本もネパールも変わらないなと感じることも多いです。主食がご飯で、カレー味のおかずを食べることなど、日本との共通点もあります。とは言っても、基本的な食文化は異なるので、地域に合った方法を探りながら、少しでも任地の方々の役に立てるよう活動を続けていきたいです。

阿部さんは、平成26年度4次隊の隊員として、2015年3月に日本を出発しました。帰国は2017年3月の予定です。

## 善意をありがとうございます



前後公町長に目録を手渡す森口電気商会の森口和広社長(左)

- LED防犯灯30基、水銀灯1基
- ・森口電気商会
- 野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として
- ・山田和博さん(奈良県) 30,000円
- ・齋藤辰英さん(郡山市) 100,000円
- 雑巾78枚、きんちゃく袋107枚(翁島小学校へ)
- ・遠藤マサ子さん(伯父ヶ倉)



前後公町長(中央)に寄付金を手渡す齋藤辰英さん(右)



## 地区を挙げての取り組みたたえる

長坂地区「ニューわくわくファーム」に栄誉

長坂地区の農事組合法人「ニューわくわくファーム」は3月25日、全国土地改良団体連合会が実施する「平成27年度農業農村整備優良地区コンクール」の農業生産基盤整備部門で水土里ネット会長賞を受賞しました。同法人の黒澤一代表理事らは3月29日、町役場を訪れ、前後公町長に受賞を報告。黒澤代表理事は「受賞は、皆さんのご指導やご協力のおかげ。6次化にも積極的に取り組み、町を元気にしていきたい」と話しました。



前後町長(中央)に受賞を報告した黒澤さん(左から2人目)ら



コンサートのフィナーレを飾った合同演奏

## 音楽の力でみんなを元気に

いなわしろ復興支援コンサート2016

猪苗代吹奏楽団が主催する「いなわしろ復興支援コンサート2016」は3月20日、学びいなで開かれました。東日本大震災の被災者2人による講演の後、同楽団や猪苗代中吹奏楽部、東京都実践学園高合唱部など、町内外から参加した9団体が演奏を披露。最後は出演者全員による合同演奏を披露しました。友人と訪れたという浪江町出身の女性は「心が温まる素敵なコンサートだった。元気をもらいました」と満面の笑みを浮かべていました。

## 長年の統計調査活動たたえる

阿部隆郎さんと二瓶次夫さんに表彰伝達

町統計調査員の阿部隆郎さん(大原)と二瓶次夫さん(木地小屋)への県統計協会名誉会長表彰伝達式は2月24日、町役場で行われました。伝達式では、前後公町長がそれぞれに表彰状を手渡し、その功績をたたえました。この表彰は、長年にわたり統計調査に従事し、統計の発展と統計思想の普及に貢献した功績が認められたものです。阿部さんは平成14年から、二瓶さんは平成16年から統計調査員を務めています。



表彰伝達を受けた二瓶さん(中央)と阿部さん(右)



表彰状を受ける兼田芳宏生涯学習課長(右)

## 町民対象の講座実施などを評価

学びいなに文部科学省の優良公民館表彰

町体験交流館(学びいな)は3月3日、文部科学省の優良公民館表彰を受けました。この表彰は、①同館が町民を対象にさまざまな講座を実施し、大きな成果を収めていること、②学びいな祭りを開催し、各団体などに活動成果を発表する機会を提供していること、③体験鑑賞を通して生涯学習や文化に対する意識を高め、学ぼうとする意欲的な事業を展開したことなどが高く評価されたものです。表彰式は同日、文部科学省の第二講堂で行われました。



## スクールトピックス

本格的な選挙は初めてで緊張したけど、いい経験になりました。投票できるようになったら、私にとって一番メリットがある候補者は誰なのか、しっかり考えて投票したいです。

事務は得意ではありませんが、自分なりに一生懸命頑張りました。選挙でミスをしたくないようにするためには、一人一人が責任感を持って取り組むことが大事だと感じました。

模擬選挙で投票する生徒



### 猪苗代高で模擬選挙

### 18歳選挙権控え

猪苗代高校で3月2日、模擬選挙「未来の福島県知事選挙」が行われました。ことし6月から選挙権が18歳に引き下げられるのに合わせて、県選挙管理委員会が実施しました。

同校の生徒100人とふたば未来学園高猪苗代校舎に通う1年生9人が参加。候補者役の福島大生4人による政見放送を聞いた後、本物の選挙と同じ手順で投票しました。

生徒たちは、町選挙管理委員会職員の指導の下、投票事務や開票作業も体験しました。



若林朋香さん 古川さやかさん  
(いずれも2年) ※学年は3月2日現在

【VOICE】  
選挙事務と投票を体験した

## 笑顔でこんにちは

あかりちゃんの名前には、「家族を明るく照らす、明かりのような存在になってほしい」というパパとママの願いが込められています。

### 阿部 あかり ちゃん

平成27年2月生まれ  
～酸川野  
良平さん・美香さん夫婦の長女



大好きなパパ、ママと一緒に笑顔で「ハイ、チーズ！」

朝ドラが大好きで、毎日、ママとおばあちゃんと一緒に見ているというあかりちゃん。主題歌が流れると早足にテレビのそばへやって来て、テールを叩いて喜びます。「最近、なんちゃってベビーサインでいろいろできるようになりました」と話すのは、ママの美香さん。「パパに投げチューは？」と美香さんが言う、「ちゅ♡」と笑顔で投げキッス。パパの良平さんの顔も思わずほころびます。

おじいちゃんとおばあちゃんも、そんなあかりちゃんがかわいくて仕方がないようで、一緒に遊んだり、お散歩に行ったり、とてもかわいがってくれるのだとか。家族みんなの愛情を一身に受けて、あかりちゃんの笑顔は、今日もひときわ輝いています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎(62) 2111

## イベントレポート

### 子どもたちが大迫力の羅漢図など鑑賞

町内の児童が「村上隆の五百羅漢図展」に招待される

昨年10月からことしの3月にかけて、六本木ヒルズ(東京都)の森美術館で開かれた、「村上隆の五百羅漢図展」。この企画展に町内の児童らが招待され、初公開された巨大な五百羅漢図などを鑑賞しました。

村上さんが「東日本大震災のために描いた絵を東北の子どもたちに見てほしい」と招待。村上さんが代表を務めるアート企業「カイカイキキ」と日本財団の助成により、日頃はじまりの美術館を利用している児童14人とその保護者らが招待されました。

子どもたちは、高さ3メートル、長さ100メートルもある巨大な絵の前に、圧倒されながらも目を輝かせ、描かれた羅漢たちをじっくりと見て回りました。

招待を受けた諏訪慎己さん(猪苗代小4年)、律さん(同2年)兄弟は、「とにかく大きい絵だったけど、細かいところまで描いてあるのがすごい。動物の絵が隠れていたり、変わった絵があったりして面白かった。またこんな美術館に来てみたいです」と笑顔で話しました。



五百羅漢図をじっくり鑑賞する児童

## キラリ光る おらが村

### 春を告げる伝統の舞

### 西久保彼岸獅子

西久保地区に伝わる町指定の重要無形民俗文化財「西久保彼岸獅子」が3月20日、西久保公民館で披露され、同地区の住民の皆さんが春の訪れを告げる舞を楽しみました。

太夫獅子、雄獅子、雌獅子の三体一組が、お囃子に合わせて美しく勇壮な舞を披露。会場に詰めかけた子どもからお年寄りまでの観客を魅了しました。

西久保彼岸獅子は100年以上の歴史があり、住民の無病息災を祈るだけでなく、かつては武士の士気を高めるためにも奉納されていたといわれています。戦争により一時中断したものの、1950年頃に復活させ、西久保彼岸獅子保存会が毎年、春彼岸の中日に奉納しています。現在まで彼岸獅子が伝わっているのは、町内では西久保地区のみです。

蟹沢地区から見に来たという渡部マサノさんは「舞もお囃子も息が合っていて素晴らしい。貴重な伝統芸能をこれからも守り続けてほしい」と笑顔で会場を後にしました。



西久保彼岸獅子保存会  
渡部 正人 会長

メンバーたちが仕事を持っている中で、練習時間の調整など、苦労することもあります。みなで力を合わせて、この彼岸獅子を後の世代に伝えていきたいですね。

▶彼岸獅子のトリを飾る、太夫獅子の「弓舞い」

町ホームページで西久保彼岸獅子の動画が見られます



## 保健

### 肺炎になる確率を下げるためワクチン接種を

高齢者が肺炎にかかる原因ともなる肺炎球菌。その感染や重症化を予防するのが、高齢者肺炎球菌ワクチンです。

#### ▼対象者

本年度の対象者は、左の表の年齢に該当する人のうち、今まで一度も肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがない人です。

年齢	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～ 昭和27年4月1日
70歳	昭和21年4月2日～ 昭和22年4月1日
75歳	昭和16年4月2日～ 昭和17年4月1日
80歳	昭和11年4月2日～ 昭和12年4月1日
85歳	昭和6年4月2日～ 昭和7年4月1日
90歳	大正15年4月2日～ 昭和2年4月1日
95歳	大正10年4月2日～ 大正11年4月1日
100歳	大正5年4月2日～ 大正6年4月1日

#### ▼料金 無料

▼助成期間 29年3月31日まで

#### ▼予診票

町内の医療機関においてあります。町外の医療機関で接種を希望する人は、保健福祉課窓口にお越しください。

#### ▼その他

助成を受けられるのは1人1回です。今回接種を受けた人は、今後助成を受けられません。

#### ▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係  
☎(62)2115

## 募集

### ちびっこランドで楽しく遊びませんか？

町では、親子の遊びの教室「ちびっこランド」を前期と後期の2回に分けて開催しています。今回は、前期の参加者を募集します。

音楽に合わせて踊ったり、思い切り体を動かしたり、季節に合わせた遊びなどを行っています。近所に同世代の子どもが少なく、転入したばかり、母親同士の情報交換がしたいという人は、ぜひご参加ください。

#### ▼対象

町内在住の2歳から4歳までの子どもと保護者 20組(※以

皆さんの建設的なご意見をお寄せください。

#### ▼設置場所

役場庁舎、カメリーナ、学びいな、和みいな(郵送やFAXでも受け付けます)

#### ▼回答方法

広報猪苗代で回答

#### ▼記入にあたってのお願い

・ご意見は内容の趣旨がわかるように、具体的に記入いただくようお願いいたします。

・他人を誹謗、中傷するものや営業、宗教、政治活動などに関するものはご遠慮ください。

・氏名、住所および連絡先をご記入ください。

※頂いたご意見の内容によって、確認のためご連絡させていただきますことがありますので、ご了承ください。なお、広報で回

皆さん、町民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めるため、ご意見やご提案をお寄せいただく町民意見箱「ご意見箱」を設置しています。

より良いまちづくりのため、

## 山火事に注意

春先は、行楽や山菜採りで山へ入る人が多くなり、山火事が発生しやすい時期です。また昨年は、鳥獣対策で使用した花火や野焼きによる林野火災、野火が多く発生しました。

燃えてしまった森林はすぐには戻りません。一人一人の防火意識が山火事を未然に防ぎますので、次の点に注意してください。

①枯れ草などのある場所では、たき火をしないこと。

②強風・乾燥時はたき火、火入れをしないこと。

③たき火等(花火)の場所を離れるときは、完全に消火すること。

④たばこの火は必ず消し、吸い殻の投げ捨ては絶対にしないこと。

⑤火遊びをしないこと。

※全国での山火事発生約70パーセントが人為的要因(たき火・たばこなど)です。

～平成28年度全国山火事予防統一標語～  
「誓います 森の安全 火の始末」



図猪苗代消防署 ☎(62)4433

前参加したことがある人は除きます)

#### ▼開催日

5月31日(火)・6月21日(火)・7月26日(火)・8月30日(火)・9月20日(火)の全5回

▼時間 午前10時から正午まで

#### ▼会場

町農村環境改善センター

#### ▼申込締め切り日

5月13日(金) ※定員になり次第、締め切ります。

#### ▼申し込み方法

電話でお申し込みください。

#### ▼申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係  
☎(62)2115

### いなわしろみらい会議 参加者募集

「いなわしろみらい会議」については、広報猪苗代3月号の特集で紹介したところですが、官民協働により地域の活性化を図るため、住民がまちづくりについて自由に討論し、実践できる場として、平成28年度も「いなわしろみらい会議」の参加者を募集します。

参加要件は特になく、まちづくりに興味のある人は、誰でも参加できます。参加を希望する場合は、企画財務課にお申し込みください。

答える際には、氏名を伏せて掲載します。

#### ▼送付・問い合わせ先

総務課 秘書広報係  
☎(62)2111

FAX(62)5175

### 住宅用太陽光発電システムに補助金を交付

町では、地球温暖化対策の観点から、再生可能エネルギーの導入と促進を図り、自然と共生するまちづくりの推進と循環型社会の構築を目指しています。

その一環として、住宅用太陽光発電システムを設置する人に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

#### ▼補助対象要件

町内に住所のある人が居住している、または居住しようとする住宅(店舗併用住宅を含む)にシステムを設置する場合に、経費を補助します。

#### ▼補助金額

1キワット当たり1万5000円。※最大出力値が4キワットを超える場合は、4キワット(6万円)を上限とします。

#### ▼申請受け付け

4月1日(金)から開始しています。

#### ▼補助予定件数

10件

#### ▼申請手続き

補助金の詳細については、町ホームページ「猪苗代町住宅用太陽光発電システム設置事業費補助制度」をご覧ください。

#### ▼問い合わせ先

企画財務課 企画調整係  
☎(62)2112

## 有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひ活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

図総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

ここから下は広告欄です。お問い合わせは直接広告主をお願いします

### 新築 猪苗代町川桁【全9区画】☆自由設計で新築出来ます☆

<モデルハウス完成>

【所在地：郡猪苗代町大字川桁字新町3593】

※当社指定の建築業者とさせていただきます。

＜B～I区画土地面積＞  
205.00㎡～226.19㎡ (62.01坪～68.42坪)

モデルハウス内覧出来ます。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

◎ポイント：売主に付き、仲介手数料はかかりません。

ー土地から住まい創りまでー

株式会社 **ダイエーホーム**

フリーダイヤル **0800-800-1172**  
☎ 024-933-1171

福島県知事(6)第1521号 郡山市亀田1丁目48番11号<サンスカイビル1F>

http://www.daie-home.com  
E-mail: info@daie-home.com

●日曜・祝日営業 ●定休(水曜日)

東中学校  
川桁郵便局  
あいづ農業協同組合  
猪苗代東支店  
**現地**



## 相 談

### 行政相談委員に相談しませんか

行政相談委員が役所(国、県、市町村)や特殊法人(N T T、J Rなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

●開催日時 4月20日(水)、5月18日(水)  
午後1時～午後3時

●場所 町役場3階 日本間

●その他 相談無料・秘密厳守

☎総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

### 聴覚障がい者相談会

県障がい者総合福祉センターは、聴覚障がい者相談会を開催します。「最近耳の聞こえが悪くなった」「補聴器を使ってみたけど不安」「耳鳴りがするけど、耳の病気かな？」という人は、ぜひご相談ください。

●日時 5月17日(火)

午後1時～午後3時

●場所 町地域福祉交流センター

●対象者 ▷聴覚の身体障害者手帳を持っている人▷耳の聞こえが悪いまたは耳の病気が疑われる人

●内容 ▷補聴器の要否や使用方法、修理などに関する相談▷医療相談(耳の持病、聴力の程度に関する相談など)

●申込締切日 4月26日(火)

※事前予約が必要です。

☎保健福祉課 社会福祉係 ☎(62)2115

### ひとり親家庭のための就職相談会

県内にお住まいのひとり親家庭の人(母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦)を対象に就職相談会を開催します。

●日時 4月14日(木)、6月9日(木)、  
8月4日(木)、10月6日(木)、12月8日(木)、  
2月9日(木) 午前10時～午後3時

※事前予約が必要です。

●場所 会津保健福祉事務所

●内容 就職に関する相談全般

☎県母子家庭等就業・自立支援センター

☎024(521)5699

水道料金(下水道使用料)算出のため、毎月25日から翌月5日の間に検針員が水道メーターにご協力を

## お願い

償還の記名国債)  
▼請求期間 平成27年4月1日  
～平成30年4月2日  
▼請求窓口 保健福祉課(請求書などの様式も備え付けてあります)  
▼問い合わせ先  
保健福祉課 社会福祉係  
☎(62)2115

の検針に伺います。ただし、冬期間(1月分～4月分)は一部の地域を除き積雪により検針が困難であるため行っていない場合があります。検針をスムーズに行うため、次のことにご協力をお願いします。  
▼水道メーターが入っているメーターボックスの上には、物を置いたり車を駐車しないようにしてください。  
▼メーターボックスの中に泥などが入らないよう、いつもきれいにしておいてください。  
▼愛犬はメーターボックスや出入口付近から離れてつないでください。  
▼増改築などでメーターボックスが床下や屋内になつてしまう場合は移設してください。

▼問い合わせ先  
上下水道課 水道管理係  
☎(62)5622

告示

・第12号「公共下水道の供用開始告示」(上下水道課下水道係)  
・第13号「公の施設(農村公園)に係る指定管理者の指定告示」(農林課農林整備係)  
・第14号「指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定(天空のさと・すみれ)」(保健福祉課高齢者福祉係)

・第15号「指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定(グループホームすみれ・梨の木)」(保健福祉課高齢者福祉係)

公告

・第6号「平成28年度下水道事業受益者負担金の賦課区域公告」(上下水道課下水道係)  
・第7号「平成28年度下水道区域外流入受益者分担金の賦課区域公告」(上下水道課下水道係)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

## 福祉

新しい民生児童委員を紹介します

遠藤恒友さん(上ノ上)

☎(63)1427

【担当地区】上ノ上

民生児童委員は、厚生労働大臣ならびに県知事から委嘱されます。社会奉仕の精神を持って住民の立場に立った相談に応じるほか、必要な援助活動を行い、地域福祉の増進に努めます。困ったことがあればご相談ください。

## 手続き

年金生活者等支援臨時福祉給付金の受付開始

町では、低所得の高齢者向けの「年金生活者等支援臨時福祉給付金」の申請を受け付けます。この給付金は、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、平成28年前半の個人消費の下支えをするため、暫定的・臨時的な措置として支給するものです。

給付金を受け取るには、平成27年1月1日時点で住民票のある市区町村への申請が必要になります。給付対象者となる可能性のある人には、4月下旬に案内と申請書を郵送します。案内を確認の上、申請受付期間内に申請してください。

▼支給対象者

平成27年度に支給をした猪苗代町臨時福祉給付金の要件に該当した人で、平成28年度中に65歳以上となる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)

※ただし、課税されている人に生活の面倒を見てもらっている場合(住民税において、どなたかの扶養となつているなど)や生活保護の受給者である場合などは、対象となりません。

## 東京猪苗代町民会 総会のご案内

本会は平成2年に設立し、主として首都圏に居住または勤務する猪苗代町の出身者の親睦・交流とふるさと猪苗代町の振興・発展に寄与することを目的として、活動をしております。

本年度の総会・懇親会を下記日程で開催いたします。より多くの町民の皆さまにご参加いただけるよう、心よりお待ちしております。

●日時 5月15日(日)

午前11時～午後2時

【総会】午前11時～午前12時

(前年度活動結果・会計報告、本年度活動方針・会計予算他)

【懇親会】午前12時～午後2時

(民話、津軽三味線、民謡、盆踊り)

●場所 ホテル「グランパシフィック LE DAIBA」

(東京都港区台場2-6-1) ※ゆりかもめ線「台場駅」すぐ前 ☎03(5500)6711

●会費 7,000円(会員・同伴者とも)

●申し込み 町民会事務局長 阿部亜夫(に)までご連絡をお願いいたします。

☎・FAX 042(372)2332

※お申し込みは4月25日(月)までをお願いいたします。

▼支給額  
対象者1人につき3万円

▼申請方法

・申請先 保健福祉課  
・申請受付期間や提出書類などについては、郵送される案内をご確認ください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係  
☎(62)2115

戦没者等の遺族に  
特別弔慰金を支給

わが国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国としてあらためて弔慰の意を表するため、戦没者等の遺族に特別弔慰金を支給します。

まだ請求していない人は、請求期間内にご請求ください。

▼支給対象者

戦没者等の死亡当時の遺族で、平成27年4月1日において、「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人がいない場合に、左記のうち先順位の遺族1人に支給されます。

○平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人  
○戦没者等の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

○戦没者等の三親等以内の親族で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人 など

▼支給内容 額面25万円(5年







猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成28年2月29日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成28年	平成27年	増減	増減率%
猪苗代町		7	11	-4	-36.4
磐梯町		4	2	2	100.0
裏磐梯		4	7	-3	-42.9
計		15	20	-5	-25.0

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
罪種別	28年	27年	28年	27年	28年	27年
窃盗犯計	6	10	4	1	3	7
空き巣						
金庫破り						
事務所荒らし						
出店荒らし		1				1
倉庫荒らし						
侵入盗その他	1	5	1			2
置き引き						
車上ねらい						3
部品ねらい	1					
脱衣場ねらい	1					
自販機ねらい						
万引き		2				
職場ねらい						
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	2		2		2	1
非侵入盗その他	1	2				
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗						
その他の乗り物盗						
暴行・傷害				1		
詐欺・横領						
遺失物等横領						
器物損壊		1			1	
その他の刑法犯	1					
総計	7	11	4	2	4	7
増減		-4		2		-3

○なりすまし詐欺に注意！家族や警察官、銀行協会職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人が警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
事故別		28年	27年	28年	27年	28年	27年
死亡事故		0	0	0	0	0	0
増	減	0		0		0	
人身事故		12	13	3	2	1	2
増	減	-1		1		-1	

○シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。

就 職

就職に向けて技能取得職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター会津では、下記のとおり職業訓練生を募集します。

●募集コース

①建築CADリフォーム技術コース(住宅リフォーム技術科)

▷募集定員 18名

▷訓練期間 7月1日～12月28日(6カ月間)

②若年者コース(機械加工技術科、ビジネススキル講習付)

▷募集定員 6名

▷訓練期間 7月1日～平成29年1月31日(7カ月間)

※以下は①②共通です。

●対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方

●受講料 無料

●募集期間 4月18日(月)～6月16日(木)

●選考日 6月20日(月)

●ポリテクセンター会津 訓練課 ☎(26)0520

催 し

まきばのさくらロード おかめの会さくら祭り

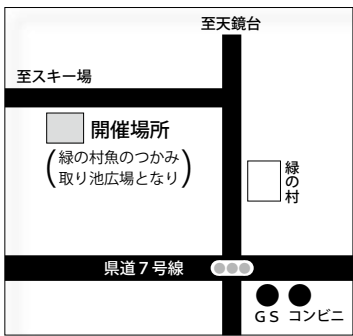
「振り向けば磐梯山、見下ろせば猪苗代湖」。会津一のビュースポッ

トで、お花見をしませんか。

●日時 5月5日(木、祝日) 午前10時～午後4時

※雨天中止の場合あり

●場所 町営牧場内特設会場(緑の村魚つかみ取り池広場となり)



●イベント内容

▷こづゆの振る舞い▷お茶の野だて▷猪苗代の歴史・観光ガイド▷民話の語り▷よさこい演舞▷銭太鼓演奏▷バンド演奏▷キッズコーナー(輪投げ、ボール遊びなど)▷起き上がり小法師絵付け体験

●出店

▷野菜・漬け物など(きずなファーム)▷お花見団子など

●おかめの会 星久子(西ノ沢温泉 たなべの湯) ☎(65)2533

届 け 出

未登録の銃砲刀剣類を発見したら、登録を！

未登録の銃砲刀剣類を発見したときは、登録を受けてください。手続きを怠ると、不法所持になり罰則を

受けることがあります。

●未登録の銃砲刀剣類を発見した場合の手続き

(1)発見届け出

未登録の銃砲刀剣類を発見したときは、まず最寄りの警察署に発見届を提出してください。

(2)登録手続きの案内

発見届が済むと、県教育委員会から登録審査会の案内があります。

(3)登録審査会

登録審査会の案内が届いたら、審査を受けてください。審査会の日時や持参する物は、案内に記載してあります。

●その他 所有者変更・登録証紛失についても手続きが必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

●県教育委員会文化財課

☎024(521)7787

講 習

愛犬と楽しく過ごしましょう「飼い犬のしつけ方教室」

会津保健福祉事務所(会津保健所)が「飼い犬のしつけ方教室」を開催します。

●学科講習(第1回～第4回)

①5月11日(水)、②7月20日(水)

③9月14日(水)、④11月9日(水)

●実技講習(第1回～第4回)

①5月18日(水)、②7月27日(水)

③9月21日(水)、④11月16日(水)

●時間

▷学科：各回午前10時～正午

4月の献血日程

4月28日(木)

午前9時00分から午後5時00分まで

町役場で全血献血を実施します。400ミリリットル献血にご協力ください。



▷実技：各回午前10時～正午または午後1時30分～午後3時30分(どちらか一方)

●場所 会津保健福祉事務所会議室

●内容

▷学科：飼い犬に関する法令、しつけ方、問題行動についてまなびます。人のみの受講となりますので、犬は連れてこないでください。

▷実技：飼い犬やデモ犬を用いたしつけ方(座れ、伏せ、待てなど)の実技講習を行います。飼い主さんは、飼い犬と一緒に参加できます。※実技講習を受講できるのは、学科講習を受けた方のみです。

●講師 会津保健福祉事務所職員など

●定員 ▷学科：各回30人程度

▷実技：各回6組程度

●受講料 無料

●申込方法 下記の窓口または電話で申し込んでください。

●会津保健福祉事務所(会津保健所) 会津若松市追手町7-40 ☎(29)5517

町の人口

28年3月1日現在の現住人口			
人 口		14,933 人	
世帯数		4,931 戸	
<hr/>			
出生	6 人	転入	16 人
死亡	30 人	転出	28 人

【おわびと訂正】

広報3月号(No.665)に誤りがありました。22ページ「町の人口」欄で28年2月1日現在の現住人口「15,406人」とあるのは「14,969人」の誤りです。おわびして訂正いたします。また、28年1月1日現在の町の人口を掲載していませんでしたので、下記に掲載します(同月から平成27年国勢調査速報値に基づき推計したデータとなっています)。▷人口14,977人▷世帯数4,933戸▷出生8人▷死亡19人▷転入21人▷転出23人

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の  
 消息欄は削除しました。ご了承ください。

●固定資産税 1期分  
 今月の納期 (納期限5月2日) ●上下水道使用料 4月分

編集後記

人事異動により、広報担当を離れることになりました。619号から担当を任せ、最後の今回は、偶然にもソロ目の666号です。「今月は絶体絶命だ」と思っても、いつも皆さんに助けられ、何とか48号を発行することができました。今まで本当にありがとうございました。これからも広報猪苗代をよろしく願います。(矢森)



# みんなの美術館

4月は吾妻小学校のお友達の作品です(学年は3月16日現在)

## Our Museum



### 紙版画「元気な魚」

工夫したのは、魚を曲げたところ。魚の模様がきれいに出るように、インクの濃さやバレンでこする強さに気を付けました。版画は、紙に色を写すまで仕上がりが分からないところが楽しいです。



ひなこ  
鈴木日奈子さん(3年)



みやび  
小椋美弥緋さん(1年)

### 「にじがたくさん」

友達と一緒に、虹ののって遊んでいるところを描きました。ピンクの服を着ているのが私です。空の色は、上に向かって少しずつ濃くなるように工夫しました。カラフルな虹がお気に入りです。



## 食生活改善推進員コーナー

### ～生活習慣病予防メニュー～

No. 226

### アスパラのミルクスープ (骨粗しょう症予防メニュー)



#### 【材料】4人分

・グリーンアスパラ 10本・玉ねぎ 1/2個・エリンギ 1パック・ベーコン 1枚・A {牛乳 2カップ・水 1カップ・コンソメ 大さじ1}

#### 【作り方】

- ① グリーンアスパラは3センチほどの長さに、ベーコンは1センチ幅に切る。玉ねぎはみじん切り、エリンギは薄くスライスする。
- ② 鍋でベーコンと玉ねぎを炒め、しんなりしてきたらグリーンアスパラとエリンギを加えてさっと炒める。
- ③ Aを加えてひと煮立ちしたら火を止めて器に盛って出来上がり。

#### 【1人当たりの栄養量】

エネルギー 115キロカロリー、塩分 0.5グラム、カルシウム 125ミリグラム

#### ■一口メモ■

牛乳などの乳製品に含まれるカルシウムは吸収率が良いため、飲むだけでなく料理に使うことでも骨粗しょう症の予防につながります。